

公開シンポジウム

ESG 投資における 超過リターン獲得の方法論

開催日時 **2020 年 1 月 10 日 (金) 午後 4 時から**

会場 **京都大学産官学連携本部 日本橋サテライトオフィス**

東京都中央区日本橋本町 2 丁目 3 番 11 号

日本橋ライフサイエンスビルディング 912・913 号室

参加登録は裏面に記載のホームページから（事前登録が必要です）

プログラム

16:05-16:50 基調講演 1：鹿子木亨紀「ESG とクオンツ投資」

16:50-17:35 基調講演 2：光定洋介「ESG エンゲージメント」

17:45-18:45 パネルディスカッション

「ESG 投資における超過リターン獲得の方法論」

青木大介・鹿子木亨紀・光定洋介 モデレーター：加藤康之

18:55-20:55 意見交換会（要事前申込）

ライフサイエンスビルディング 10 階コミュニティラウンジ

趣旨

国内では今や四半世紀にわたり低金利が続き、直近では米中の貿易戦争が株価に暗い影を落としている。高齢化が急速に進行し、国民年金制度への信頼が大きく揺らいでいる現在、資産運用は、マスメディアで頻繁にとり上げられるトピックとなった。このシンポジウムでは、資産運用において新たな起爆剤として期待される ESG 投資を主題に据え、学術的かつ実証的な検証に基づいて、超過リターンを獲得する具体的な方法を明らかにしていく。

基調講演者・パネリスト紹介（敬称略）

鹿子木亨紀 AQR インターナショナル東京支店ヴァイスプレジデント

光定 洋介 あすかコーポレートアドバイザー株式会社取締役・ファウンディングパートナー

青木 大介 マーサージャパン株式会社資産運用コンサルティング部門 シニアコンサルタント

加藤 康之 京都大学経営管理大学院客員教授・首都大学東京特任教授・
お金のデザイン研究所所長

主催及共催

京都大学経済研究所共同利用・共同研究拠点プロジェクト

「モデル不確実性と金融技術：金融システミックリスクの研究」

（代表 一橋大学 本多俊毅）

KIER 経済研究財団 シンポジウム助成（代表 一橋大学 本多俊毅）

科研費 挑戦的研究（萌芽）17K18561

「動学モデルにおける集団的意思決定：動学的確率的協力ゲーム理論の構築に向けて」（代表 京都大学 原千秋）

会場へのアクセス

- 東京メトロ銀座線・半蔵門線 「三越前」駅 A6 出口より徒歩 3 分
- JR 総武線 「新日本橋」駅 5 番出口より徒歩 2 分
- JR 山手線・京浜東北線・中央快速線 「神田」駅 南口より徒歩 11 分
- JR 山手線・京浜東北線・中央快速線 「東京」駅 日本橋口より徒歩 13 分



シンポジウム ホームページ （参加登録はこちらから）

<https://sites.google.com/site/symposium200110/>